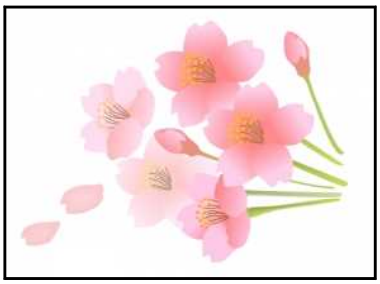
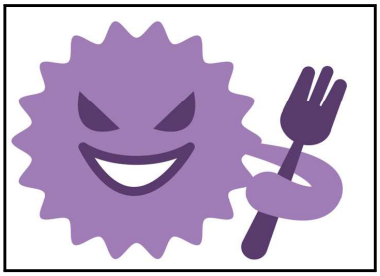
あかつき

【あかるく かがやく つしまの きぼうのおか】
津島市立暁中学校便り　ＮＯ．２１
令和２年３月２３日（月）発行
【学校ホームページ】　https://akatsuki-j.tsushima-schoolnet.jp/

臨時休業に引き続き、２５日から春休みが始まります

３月２日（月）からの臨時休業は、新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐために、国や愛知県が決めたものです。それだけ日本が危機的な状況にあるということです。日頃から生徒の皆さんには、「自分の命と大切な人の命を守ること」を話しています。今回の臨時休業中も生徒の皆さんには、ぜひ「自分の命と大切な人の命を守ること」を意識して行動してほしいと思います。外出については、重要でなく、急ぎでもないものは控え、基本的に自宅で過ごすようにしてください。もし、外出の必要がある場合は、マスク等の感染予防の対策を十分行い、屋内外の人の集まる場所に出かけることがないようにしてください。家族の人とも協力しながら、この臨時休業を乗り切ってください。臨時休業中に何か相談したいことが出てきたら、遠慮をしないで学校に電話をかけてください。臨時休業中でも、先生たちは学校にいます。臨時休業と春休みで、長い休みとなりますが、４月７日の入学式・始業式で、皆さんの元気な姿が見られることを楽しみにしています。





上の文は、今年度最後の登校日となった２月２７日（金）の臨時学年集会で、１・２年生の各学年主任から生徒の皆さんに伝えてもらった言葉です。臨時休業が始まり、３週間が過ぎました。臨時休業に続き、２５日（水）から１３日間の春休みに入ります。卒業生は、先週の１８日（木）に公立高校の合格発表があり、これまでの私立高校等で進路が決定していた人も含め、全員の進路先が決まりました。今週は公立高校の入学説明会があり、４月からの新生活の準備に入ります。在校生の皆さんもぜひ春休みに４月からの準備をしてほしいと思います。今までに経験したことのない突然の長い臨時休業で、ここまでの生活に戸惑いや不安を感じていると思います。しかし、だれもが今までに夏休みを経験しています。今までも夏休みの生活から学校生活へリズムを取り戻したように、臨時休業明けの春休みから、学校生活のリズムをつくるように努めてください。保護者の方に通知表と持ち物を受け取りに学校へ来ていただきました。保護者の方と通知表を見ながら、今年度を振り返り、来年度の目標づくりをしてほしいと思います。４月からよいスタートが切れるように、心と頭と体の準備を進めてください。もちろん、春休み中も新型コロナウイルス感染症の予防対策を十分に行ってください。

さて、今年度は修了式が中止となりましたが、今年度の終わりを「節目」として意識してもらいたいので、昨年度の修了式で「節目」について話した内容を載せます。

竹は成長が速く、１日に１ｍ以上伸びることもあると言われています。しかし、ただまっすぐ上へ伸びるだけでは、自分自身を支えることができません。竹が、「しなやかな強さ」をもって自分を支えることができるのは、「節」があるからです。枝や葉に雪が積もった強風が吹いたりして、どんな重みがかかろうと折れることなく、自分を曲げながらも耐え抜き、やがて元のまっすぐに戻ることができます。皆さんは、卒業や進級などの区切りとしての節目だけでなく、様々な困難、苦しいことや失敗を乗り越えていく中で、自分の中に節目をつくれるとよいと思います。そうして、たくさんの節目をつくって、竹が上へ上へとまっすぐ伸びていくのと同様に、皆さんもしなやかに強く生き、大きく成長していってほしいと思います。そのためにも「節目」を大切してください。大切にするということは、この１年間をしっかり振り返り、進級した学年でよいスタートが切れるように準備をすることです。そして、振り返るときには、暁中の合言葉である「時を守り、場を清め、礼を正す」と「凡事徹底」についてもぜひ考えてほしいと思います。